

第6回川ごみサ

町から川から考えよ
～使い捨てプラスチックの手

【主催】全国川ごみネットワーク
一般社団法人プラスチック資源利
OTTAINAIキャンペーン、株式
財団法人河川財団、河川基金



基調講演する東京都の古澤康夫・
環境局資源循環推進部専門課長＝
全国川ごみネットワーク提供

プラごみ削減へ 取り組みを紹介

川ごみサミット

川のごみ削減をテー
マに「第6回川ごみサ
ミット」（全国川ごみ
ネットワーク主催、M
OTTAINAIキャ
ンペーン協力）が20日、
都内の会場とオンライ
ンで開かれた。

今年1月からレジ袋
の提供を禁止した京都
府、岡市のアドバイザー、
大阪商業大、原田
禎夫准教授が講演。市
内のアンケートでは、
マイバッグを常に持ち
歩く市民が8割に上
り、「行政による制度

作りと、それを社会の
仕組みにしていけること
が大切だ」と訴えた。

都環境局の古澤康夫
専門課長は、区市町村
のプラスチックごみ分
別収集を支援し、事
業系廃プラのリサイ
クルを推進する都の

方針を説明し、「持続
可能な消費と生産をリ
ードするのは先進国の
私たちの責任」と語っ
た。

事例報告と意見交換
では、社団法人代表理
事のマクティア・マリ
コさんが、無料給水ス
ポットを探せるアプリ
「my mizu」を説
明。岡山県真庭市生活
環境部の藤田浩史参事
は、飲食店でマイ容器
やマイボトルを持参す
ると持ち帰りができる
「エコ・テイクアウト」
の取り組みを紹介し
た。

【山口昭】